

2021年10月12日

電通、NFTマーケット「FanTop」に参画し、IPのデジタル流通を推進 — アニメやスポーツのファンにNFTを活用したデジタルアイテムで新しいファン体験創出へ —

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長：五十嵐 博、以下「電通」）は、株式会社メディアドゥ（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：藤田 恭嗣、以下「メディアドゥ」）が本日サービスを開始したNFTマーケットプレイス「FanTop」に参画します。電通のコンテンツビジネスで培ったネットワークを活かし、IPホルダーの持つアニメやマンガなどのエンターテインメントやスポーツコンテンツのFanTopへの出品を促進するほか、新しいファン体験の創出、新たなファンとの関係性構築の支援・推進を行います。

NFT（Non-Fungible Token、非代替性トークン）は、ブロックチェーン上で発行される代替不可能なトークンで、保有者情報の改ざんが困難なことから映像コンテンツやアート作品のデジタルデータと作者や保有者のデータを結び付けることで著作証明、保有証明を付けた形での流通が始まっており、各コンテンツホルダーのNFTビジネス参入が進んでいます。

FanTopは、アニメやマンガ、スポーツなどのエンターテインメントコンテンツ、作家・アーティストを愛するファンが「欲しい」と思うアイテムを、NFT付きのデジタル“ファンアイテム”（ファン向けの収集品）として収集・鑑賞、ファン同士での共有、譲渡、売買まで最大限楽しめることを目指したNFTマーケットプレイスです。NFTの活用により、ブロックチェーン上に保有者の記録が残り、IPホルダーとファンとの新しい関係構築が可能となります。年内には、仮想空間に獲得したアイテムを展示する機能、自室や外でアイテムの鑑賞を楽しめるAR機能などを搭載したビューアアプリや、ユーザー同士がアイテムを売買できる二次流通機能をリリース予定です。ユーザー間で売買される際にはIPホルダーも収益が得られる仕組みとなります。

電通はマーケティングやコンテンツビジネスで得た知見を活かし、ファン心理に基づくデジタルアイテムの企画・制作を行います。また、日本のアニメとマンガに特化した世界最大級のコミュニティ&データベースサイトを運営する「MyAnimeList」と連携し、海外のファンに向けたデジタルアイテムの企画・制作も推進していきます。

<電通の役割>

- 1 さまざまなIPホルダーに対してFanTopへの出品を促進
- 2 デジタルならではの新しいユーザー体験を生み出すデジタルアイテムを企画・制作
- 3 広告スポンサーに対して広告キャンペーンでのNFT活用の促進 など

電通は、これまでのコンテンツビジネスから得た様々なIPホルダーとのネットワークを活用し、メディアドゥとFanTop 利用拡大を推進していくとともに、NFTを活用した新たなファン体験、価値創造を目指します。

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 広報局 広報部

松島、曲山 TEL：03-6216-8041

Email：koho@dentsu.co.jp

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 コンテンツビジネス・デザイン・センター アニメビジネス開発部

武田、渡邊

Email：cbdc-info@dentsu.co.jp